

学校だより

9月号

赤見っ子

赤見台第一小学校 令和6年8月29日(木)
鴻巣市赤見台4-19-1 TEL 048-596-1688
<https://aka1-e-konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子
(か) 体も心も たくましい子
(み) 自ら学ぶ かしこい子

～テキパキにこここ赤見っ子～



2学期スタート！

備えあれば、、、

校長 林 義典

「なつをたのしもう」の芝生アートのメッセージ(左上写真参照)を、1学期終業式にあわせて父親クラブの4名の方に作成していただき、「ほっこり」した気持ちでスタートした40日間の夏休みが終わりました。記録的な猛暑の夏でしたが、お陰様で大きな事故や怪我の報告なく、元気な赤見っ子が、学校に戻ってきました。

さて、9月1日はご存じのように「防災の日」です。1923年(大正12年)の9月1日に「関東大震災」があり、1960年(昭和35年)にこの「防災の日」が定められました。今年の夏も局地的な豪雨、愛媛県松山市の地震による土砂崩れなど災害が発生しております。お盆前に初めて発令された宮崎県沖で発生した地震に伴う南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」から、改めて南海トラフや首都直下の大地震は、「いつ起きても不思議ではない」という地震予測を再認識させられました。

本校では、1学期前半に地震を想定した避難訓練及び引き渡し訓練を実施しました。また、後半に不審者の侵入を想定した避難訓練も実施しました。さらに2学期当初の8月30日に地震による火災発生を想定した避難訓練、3学期には、休み時間に地震が発生したという想定での避難訓練を実施する予定です。本校においては、このような様々な状況を想定した訓練等を通して、万一の際には「自分の身は、自分で守ること」を指導しております。しかし、地震などの自然災害の発生や不審者の出没は、学校にいるときとは限りません。学校以外で起こった場合、例えば、大地震が「下校途中起こったら、どのように避難しどこで落ち合うか」また「子供だけで家にいるときに発生したらどうするか、揺れがおさまった場合の第一避難先はどこか、もし保護者の方が仕事先から戻れない場合はどうするか」などを話し合っておくとよいと思います。

「備えあれば憂いなし」という諺がありますが、近年、これまでの経験や想像を超える「想定外」の事態が発生しています。「備えていても憂いが発生する」ととらえ、できる限りの備えをしていくことにより「憂いを小さく」する努力が不可欠と考えます。

本日スタートした2学期、日々の授業および様々な行事を通して子供たちの学力、体力を高め、実り多き学期としたいと思います。引き続き本校の教育活動へのご支援とご協力の程よろしくお願いいたします。